

編集
後期

肉店

私の定点観測

広告募集



毎日日課で散歩をしています
町を歩いていると、『閉店』『テナント募集』という看板が多くなっていると感じます。
看板も広告主がいなくて、広告募集中の看板が目立っています
経済の実態は数値以上に悪くなっているのではないのでしょうか
私の祖父の時代は日本全体が貧しかったですが、
未来の経済成長に希望がありました。
私達の時代はその逆です。さて、どう方向転換していくのか
個人個人が生き方を定義し、幸不幸の尺度も変えなければ
ならないのかもしれない



◆ ニュースレター発行の目的とは ◆

私達は大好きな戸塚区だけを専門にすることで、一人一人の細やかな要望に合った不動産売買のお手伝いをしています。
そんな中で、お客さんの不安や心配などの相談を多く受けています。
人生で何度も無い不動産の取引。そんな取引を始める前に、少しでも不安が無くなり、知らず知らずのうちに判断基準が身につくような方法はないか？と考えたのち、思いついたのがこの『住み替え通信』でした。
戸塚区内の誰にも不動産売買で後悔や失敗をさせない。
それがこの『住み替え通信』の最終目的です。



不動産売買のことなんでも電話相談

私が相談に応じます！

不動産の購入・売却・住み替えにまつわる
ちょっとした疑問や
専門家に聞いてみたい相談がある方
そんな方のための電話相談です
『不動産会社に行って相談するのはちょっと・・・』
という方こそご利用ください！

戸塚区内の不動産売却専門



戸塚区不動産センター

(社)全日本不動産協会会員 神奈川県知事免許(第)第26744号
(株)エントリー 横浜市戸塚区戸塚町120番 旭ビル301号

お問い合わせは今すぐ！
Eメール・FAXは24時間受付中！！

☎045-489-7272

✉home@1totsuka.jp 9:00~18:00
FAX:045-489-7273 火・水曜定休

》戸塚区の物件が全部見れる!! 戸塚区物件サーチ

戸塚区不動産センター

www.1totsuka.jp/

検索

戸塚区売却実況レポート

<2021年 1月の状況>

<先月比>

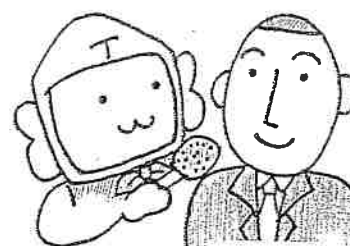
売れた土地	14件	+2
売れた新築戸建	17件	-1
売れた中古戸建	13件	+2
売れたマンション	21件	+1

※当社で戸塚区の物件をお探しのお客様※

土地をお探しのお客様 55組

一戸建をお探しのお客様 123組

マンションをお探しのお客様 132組



例年であれば不動産売買の
繁忙期になりますが、今年は
読めません。コロナ第三波で
様子見をしていた方々が
どう動くのでしょうか

《車、売ってください》

まだ始めたばかりの便利屋ですが
色々な事を頼まれる面白味を感じています
害虫駆除のご依頼をいただいたお客様から
1週間後に電話があり
『もう使ってないので、
車を買ってくれないですか？』とのこと
車を売るなら〇〇と、インターネットなど
調べればたくさん買取サービスがある中
全く車と関係ない私に声をかけていただけた
ことは、
「信頼していただいているのだなあ
ありがたいなあ」と、
うれしい気持ちになりました

戸塚区らし助ける便利屋



.....フロフィール.....
老舗不動産会社の長男とし
て誕生。大学時代に開業学
院大学ラグビー部に所属。
レギュラーとして活躍し、
大学日本一も経験。卒業後、
大手不動産会社に勤務。
現在は、初めて家を
買う人、売る人が安心でき
るよう、情報を提供してい
くことをモットーに、日々
サポートに励んでいる。
実績が評価され、顧客依頼や
各種マスコミにも取り上げ
られる。
FMラジオでのパーソナリテ
ィ、地元タウン誌、
「タウンニュース」において
不動産のコラムも連載して
いる。



アシスタント
とっかさん

住み替え通信

第105号

戸塚区専門の戸塚不動産センターがお届けする



売却講座⑩

『同じ不動産会社に 再度依頼できるか?』

不動産を売却する時に不動産会社と媒介契約を結びます
『専任媒介』『専属専任媒介』『一般媒介』と媒介契約の種類もいくつかありますが
それぞれの種類ごとに、媒介の契約期間に関する取り決めがあります

その期間内で売却が成立しなければ、
売主さんは他の不動産会社に依頼先を変えても良いですし
契約を更新し同じ会社に依頼もできます



やはり月日が経っても売れないと、売主さんとしては不安も大きくなってきます
『一生懸命不動産会社が努力してくれているのはわかるんだけど、
このまま同じ会社に依頼していても売れないんじゃないかなあ・・・』
こんな気持ちから、依頼先を転々と変える売主さんも珍しくありません

『でも、数社に依頼したけれど、やっぱり最初に依頼したA社が一番信用できる
一回断ったから頼みづらいけど、もう一度最初のA社にお願いしたい』
こんな時には、もちろん、同じ会社に依頼することはできます
特に回数の制限などありませんし、お金を請求されたりもありません

他の会社とも付き合ってみたらこそ、その会社 その担当者の良さがわかる
そういうことも多々あります

売却が長期戦になってくると、今回のような相談も出てきます
特に長期戦になるような物件は、
信頼でき、頼れるパートナーにお願いした方が良い結果につながりやすいので
一度断ったとしても、遠慮せず、信頼できるパートナーを選びましょう

そんな風にして再度声をかけてもらった営業マンはとってもうれしいはずですよ



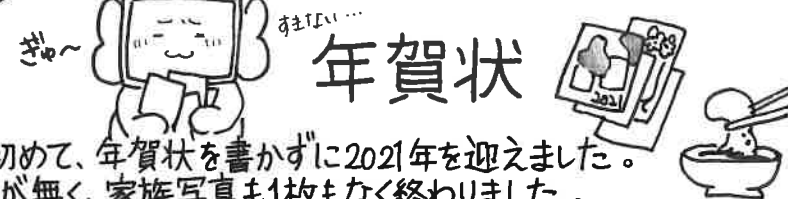
高島陽一の
つぶやき
Vol. 105

古典を読む

古典を読むことにチャレンジ中です
「言志四録」という分厚い本で、
小泉元総理が田中真紀子に贈ったことで
少し有名になった古典本。

年齢が45になり、人生の折り返し地点を意識すると
新しいものを追いつける限界を感じ、逆に本質的で、
古くからずっと残っているものに魅力を感じるようになります
速読と逆の遅読。

1回で1章のペースで、読破するには5年くらいかかります
西郷隆盛など明治維新の志士達のバイブルだった本だけに
その効用も楽しみです。



2020年は物心ついて初めて、年賀状を書かずに2021年を迎えました。
昨年は何も楽しいことが無く、家族写真も1枚もなく終わりました。

「今年は大変だったね」「来年いい年になるといいね」

日本の、世界の皆さんが苦しかった状況は同じで、2021年どうなるが見えない中
私は年賀状が書けなくなってしまいました。

2021年お正月、年賀状が届きました。

友人から届く年賀状を見て、気が付ききました。

2020年、頑張っただけであらうとしていたけれど、自分が思っている以上に
精神的に弱っていた自分。年賀状の友人の笑顔の写真を見て、
どこかひねくれてしまった自分の心がチクッと痛みました。

年賀状に励まされた新年。どんな状況でも変わらない事の大切さを感じました。

2021年はどんな1年になっても、今年の最後には年賀状を書きたいと思います。

変わっていく社会と変わらない事の大切さと有難さ。

2021年のスタートを心新たに始められた感じがしています!!